迎春

箱根町議会議長
沖津　弘幸

明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎え、健やかにお過ごしのこととお喜び申しあげます。また、日頃より、議会に対しまして温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申しあげます。

昨年は、大阪北部地震、西日本を中心に甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震など多くの災害が各地で発生し、尊い人命と財産が奪われました。ここ数年、地震や異常気象による大雨等、自然災害が多く発生していることから、いつ起こるかわからない自然災害に対しては自助、共助、公助の連携による日頃からの備えが重要であると考えます。町議会といたしましても、町民の皆さまとともに災害に強い、安全・安心なまちづくりを推進していきます。

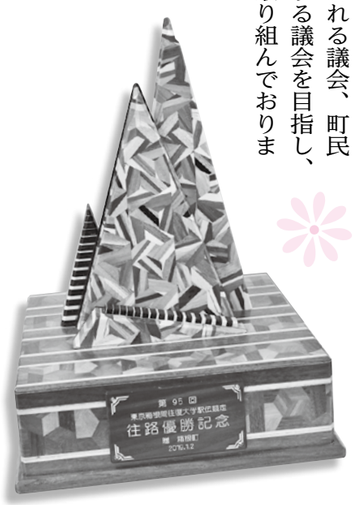
また、今後も長期にわたり財源不足が見込まれることから、固定資産税超過課税の継続に係る議案が町から提案され、行財政改革調査特別委員会においてあらゆる角度から慎重に審査を行い、議決をいたしました。今後も、議会の責務として、町とともに財政の健全化に努めてまいりますので、皆さまのご理解、ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

さて、本年開催のラグビーワールドカップ2019、そして来年開催の東京2020オリンピック・パラリンピックは、国際観光地箱根として更なる発展を遂げるための絶好の機会であることから、箱根の魅力を官民連携によるオール箱根で発信していきたいと考えております。

町議会では、議会運営における最高規範である箱根町議会基本条例のもと、町民に開かれ、信頼される議会、町民参加を推進する議会を目指し、議会改革に取り組んでおります。昨年は、広報広聴委員会を中心として、議会報告会を大平台集会所、箱根集会所で開催し、多くの町民の方にご参加いただくことができました。今後も、基本理念である「町民に最も頼りにされる議会」の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

本年も引き続き、町民の代表として、皆さまの負託に応えるよう、議員一同、全力を尽くしてまいりますので、本年も議会に対し変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

結びに新しい年が、皆さまにとって実り多き年となりますことをご祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。



箱根町長
山口　昇士

明けましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申しあげます。

平素は、町行政に対し温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

昨年は、箱根に宿場町が開かれて400年というタイミングに、小田原市、三島市、函南町にまたがる「箱根八里」が日本遺産に認定されました。当町には江戸時代の東海道の面影を伝える石畳や一里塚、杉並木、箱根関所などの史跡が今もなお残ります。その中でも、箱根関所は、現在の場所に設置されたと伝わる江戸時代初期の元和5年（1619年）から本年で400年を迎えます。町では、それを記念して様々なイベントや企画展、シンポジウムなどを1年間通して開催していく予定です。江戸を守る街道の要所から、箱根観光の拠点であり、後世に歴史を伝える語り部とその役割は変わりましたが、この400年という長い歴史に敬意を表し、町民の皆さまと一緒にお祝いしたいと思っております。

また、昨年12月には「洞爺湖町応援ツアー」にたくさんの皆さまにご参加いただき、感謝申しあげます。「平成30年北海道胆振東部地震」により、姉妹都市である洞爺湖町は幸いにも大きな被害はありませんでしたが、震災後の観光客の宿泊キャンセルなど観光業が受ける影響が深刻であります。当町でも、大涌谷の小規模噴火の後は過去最低にまで観光客が減少しました。その時には洞爺湖町の皆さまを始め全国の方から応援をいただきました。ご参加いただいた皆さまと共に北海道へ元気が届けられたこと、重ねて感謝申しあげます。

さて、人口減少・高齢化の本格化に伴う社会保障関係費の増加、防災・減災の取組みや公共施設の更新問題など、対応すべき課題は増え続けるとともに、多様化しております。その一方で固定資産税を中心とする町税収入は減収が続き、財政状況がより一層厳しくなったため、平成28年度から固定資産税の超過課税を実施しております。今後においても財源不足が予測されることから、引き続き実施する必要があると判断し、議会での慎重な審議を経て当分の間超過課税を実施することとなりました。引き続き、行財政改革アクションプランなどの行財政改革を着実に実施するとともに、持続可能な行財政運営の実現をめざし、職員の意識改革と、あらゆる主体との協働のまちづくりを推進していく意をあらためて強くしたところであります。

結びとなりますが、長きにわたり親しんだ「平成」の時代が4月に終わります。新しい時代の幕開けに立ち合うことができる喜びと少しの郷愁を感じております。本年も、新しい時代も素晴らしいものとなりますよう、皆さまのご多幸とご健勝を心から祈念いたしまして新年のあいさつといたします。